資料ＮＯ.

よかわなかみち 余川中道遺跡　現地説明会資料

余川中道遺跡と飯綱山古墳群・蟻子山古墳群

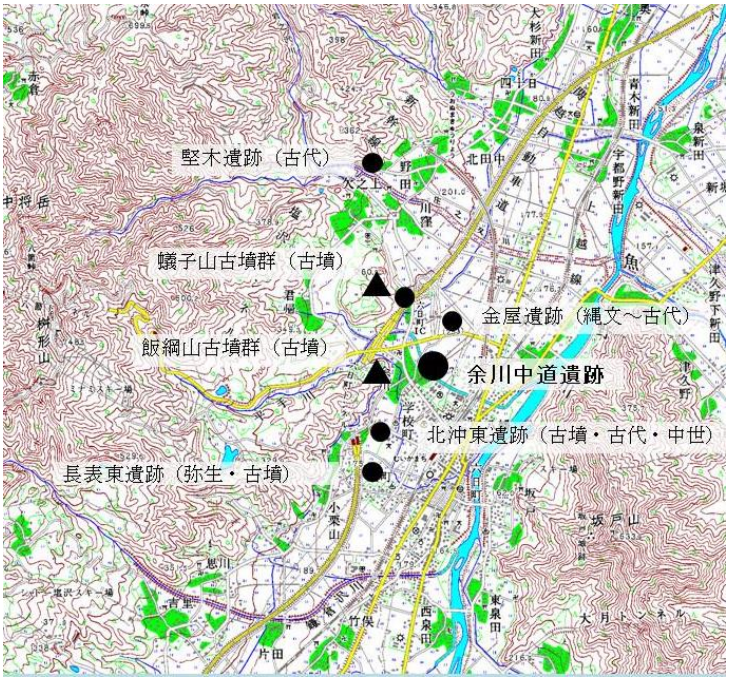
日時：平成 26 年 10 月 19 日（日）　　場所：南魚沼市余川　余川中道遺跡発掘調査事務所

主催：国土交通省北陸地方整備局長岡国道事務所　公益財団法人新潟県埋蔵文化財調査事業団

1　調査の概要

余川中道遺跡は、南魚沼市余川字江端ほかに所在します。平手川（ひらてがわ）や近尾川（ちかおがわ）により形成された扇状地（せんじょうち）（緩やかな傾斜地）に立地することから、調査区の各所に、様々な時期に発生した洪水や土石流の痕跡を見ることができました。

当遺跡は、一般国道 17 号六日町バイパス建設事業に伴い、平成 15・21・25 年度に続き、今年の 4 月から 4 回目の発掘調査をしてきました。調査面積は 18,000 ㎡です。今回の調査区では、古墳時代（約 1500 年前）、平安時代（約 1200 年前）、室町～戦国時代（500 年前）の遺跡を発見しました。



余川中道遺跡の位置と周辺の主な遺跡